

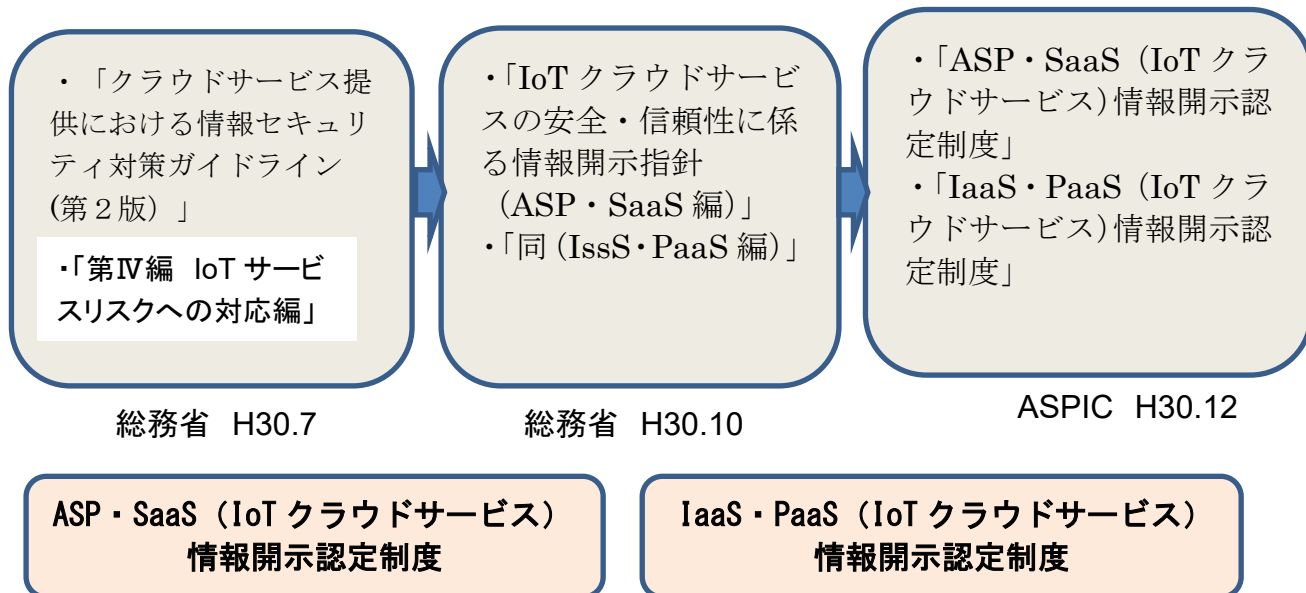
IoT クラウドサービス関連のクラウドサービス情報開示認定制度 を創設 ～平成30年12月3日(月)受付開始～

1. はじめに

近年、本格的な IoT クラウドサービスの時代が到来し、クラウドサービス事業者による新たな IoT クラウドサービスの開発・提供も広がりを見せています。一方では IoT 特有のセキュリティリスク対策も必要です。

クラウドサービス情報開示認定機関である特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウドコンソーシアム (略称: ASPIC 東京都品川区西五反田 会長: 河合輝欣) は、こうした動向を踏まえ、総務省公表のガイドライン、情報開示指針に則った安心・安全な IoT クラウドサービスであることを確認できる情報を開示していることを認定するため、新たに IoT クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度を平成 30 年 12 月 1 日新設します。

本情報開示認定制度は、H30.7 総務省公表の「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン(第2版)」の「第IV編 IoT サービスリスクへの対応編」を基に作成された情報開示指針「IoT クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示指針 (ASP・SaaS 編)」、「IoT クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示指針 (IaaS・PaaS 編)」(H30.10 総務省公表) に対応した制度です。(ガイドラインは、ISO27001、ISO27017 を参照しています。)



IoT 1234-1212



IP-IoT 1234-1212

発展期にある IoT クラウドサービス市場の拡大を促進する制度

サービスが、安心・安全のための総務省公表のガイドライン、指針に準拠した情報開示をしていることを認定することから

- サービスに対するユーザからの信頼性向上に資する。
- 事業者のIoTクラウドサービス市場への参入を促進する。

IoT クラウドサービスのユーザの視点に立った制度

- 専門知識の少ないユーザでも、申請項目、申請内容の理解が容易にできる制度
- ユーザが IoT クラウドサービス及び事業者を評価・選択する際に支援する制度

2. 新認定制度の主な内容については別紙 1 に記載のとおりです。

3. 情報開示認定制度の経緯と現状 別紙 2 : 「情報開示認定制度の年表」

- 平成 19 年、情報開示認定制度については、安心安全なクラウドサービスの推進のため、に総務省と ASPIC が合同で「ASP・SaaS 普及促進協議会」を立上げ、この協議会で、ISO27001 を参照したセキュリティ対策ガイドラインの策定、ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示指針の策定を行い、この指針をもとに、情報開示認定制度の検討、立案を行いました。
- 平成 20 年 4 月、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設し、認定機関を FMMC、認定事務局を ASPIC として、運営を開始しました。
- 平成 24 年 9 月、ISO27017 を参照したガイドライン、情報開示指針をもとに「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」及び「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を新設しました。
- 平成 29 年 10 月、認定機関は FMMC から ASPIC に移管されました。
- 平成 29 年 10 月、「医療情報 ASP・SaaS 情報開示認定制度」、「特定個人情報 ASP・SaaS 情報開示認定制度」を新設しました。
- 平成 30 年 12 月、「ASP・SaaS (IoT クラウドサービス) 情報開示認定制度」、「IaaS・PaaS (IoT クラウドサービス) 情報開示認定制度」を新設します。

これまでに認定されたサービスは、**累計 244 サービス**、**169 事業者**となっています。
(H30.11 末現在)

● 本件連絡先 (申請受付窓口)

クラウドサービス情報開示認定機関

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアム (ASPIC)

クラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度事務局 (担当: 谷合・門井・国松)

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-3-1 たつみビル 2F

TEL: 03-6662-6854 Fax: 03-6662-6347

mail: aspic@cloud-nintei.org

認定サイト: <http://www.cloud-nintei.org/>

別紙 1：新認定制度の主な内容

- (1) 認定対象
 - ①IoT クラウドサービスを取り扱う ASP・SaaS
 - ②IoT クラウドサービスを取り扱う IaaS・PaaS
- (2) 申請資格
上記サービスを提供するクラウドサービス事業者
- (3) 申請書類
申請書類等は本日より認定事務局のサイトよりダウンロードできます。
<http://www.cloud-nintei.org/>
- (4) 審査
認定の審査は、認定機関 ASPIC が行います。
なお、審査方法につきましては、現在運用しているクラウドサービス情報開示認定制度と同様な方法で実施します。具体的な内容については、認定サイトに掲載いたします。
- (5) 審査基準
認定機関 ASPIC が定める審査基準に基づき、審査を行います。具体的な内容については認定サイトに掲載いたします。
- (6) 認定審査委員会
申請者と利害関係を有しない有識者等で構成する「認定審査委員会」を設置します。
- (7) 認定期間
認定した日から2年間とします。
- (8) 認定証・認定マークの発行
認定したサービスに対して、「認定証」及び「認定マーク」を発行します。
- (9) 認定サービスの公表
認定したサービスを認定機関（ASPIC）のホームページ上で公表します。
- (10) 審査手数料
現行の認定制度の審査手数料と同額とします。
 - ・新規申請 : 1 サービスあたり 190,000 円（税別）
 - ・更新 : 1 サービスあたり 95,000 円（税別）

なお、新認定制度に関する詳細資料につきましては、認定サイトからダウンロード可能です。

<http://www.cloud-nintei.org/>

別紙 2 : 情報開示認定制度の年表

- H19 年 4 月 「ASP・SaaS の普及促進に関する調査研究」
4 月 「ASP・SaaS 普及促進協議会」設立(総務省公表)
6 月 「ICT 生産性加速プログラム」総務大臣発表
11 月 「ASP・SaaS 情報開示指針」公表(総務省)
12 月 「ASP・SaaS 情報開示認定制度」の検討
- H20 年 1 月 「ASP・SaaS における情報セキュリティ対策ガイドライン」公表(総務省)
4 月 「ASP・SaaS 情報開示認定制度」創設 (認定機関 FMMC、事務局 ASPIC)
6 月 ASPIC が総務大臣表彰を受賞
(安全信頼性に係る情報開示指針の策定に対する貢献)
- H21 年 2 月 「データセンター情報開示指針」公表(総務省)
2 月 「データセンター促進協議会」設立
- H22 年 23 年 「データセンター情報開示認定制度」の検討
- H23 年 12 月 「データセンター情報開示指針」改定(総務省)
12 月 「IaaS・PaaS 情報開示指針」公表(総務省)
12 月 「IaaS・PaaS 情報開示認定制度」及び「データセンター情報開示認定制度」の検討
- H24 年 6 月 河合会長が総務大臣表彰を受賞
(分野毎の事業者向けガイドラインの策定に対する貢献)
9 月 「クラウドサービス情報開示認定制度」新設(データセンター、IaaS・PaaS)
- H28 年 3 月 情報開示認定制度高度化の推進の検討
- H29 年 3 月 「ASP・SaaS(医療情報取扱いサービス)情報開示指針」及び
「ASP・SaaS(特定個人情報取扱いサービス)情報開示指針」公表(総務省)
- H29 年 H30 年 クラウドサービス事業者が「IoT クラウドサービスに参入する際のリスクへの対応方針」
検討
- H29 年 10 月 情報開示認定機関が FMMC から ASPIC へ移管
10 月 「医療情報 ASP・SaaS 情報開示認定制度」及び
「特定個人情報 ASP・SaaS 情報開示認定制度」の新設
- H30 年 7 月 「クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン(第 2 版)公表
(第IV編に「IoT サービスリスクへの対応編」)(総務省)
10 月 「IoT クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示指針(ASP・SaaS 編)」
「IoT クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示指針(IaaS・PaaS 編)」
公表(総務省)
12 月 「ASP・SaaS(IoT クラウドサービス)情報開示認定制度」、
「IaaS・PaaS(IoT クラウドサービス)情報開示認定制度」新設(ASPIC)